


令和8年4月1日

鹿角市議会議長 児玉悦朗様

議員名 松村 託磨 

政務活動費収支報告書

令和7年度政務活動費に係る収支について、鹿角市議会政務活動費の交付に関する規則第5条第1項の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 収入 (単位：円)

科目	金額	備考
政務活動費	60,000円	月額5,000円×12か月
収入合計	60,000円	

2 支出 (単位：円)

科目	金額	備考
調査研究費	44,952円	高速道路利用料、私用車燃料費、宿泊費
研修費		
広報費	11,046円	行政視察報告会にかかる周知活動
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
その他の経費		
支出合計	55,998円	

3 収支差引残高 4,002円

※ 収支報告書には、関係する領収書の原本を添付し、備考欄には主たる収入・支出の内訳を記載すること。

様式第3号

令和 8年 4月1日

調査等報告書

議員名：松村 託磨

次のとおり調査等を実施しましたので、調査等報告書を提出します。

実施年月日	令和 7年 9月26日
調査地等	視察 グリーンパワー住田遠野風力発電所（遠野市）
参加者	10名
調査等内容	調査等の内容は別紙のとおり

令和7(2025)年9月18日

グリーンパワー住田遠野風力発電所見学会のご案内

株式会社グリーンパワーインベストメント
東北統括事務所（担当：齋谷、平田）

平素より大変お世話になっております。

このたび、陸上風力発電事業ならびに風力発電と地域社会との関わりについて、理解を深めていただくことを目的に、住田町および遠野市の山の尾根にて換業中の「グリーンパワー住田遠野風力発電所」見学会を下記のとおり開催いたします。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

記

- ・ 日程 9月26日(金) 13:00～
- ・ 見学場所 グリーンパワー住田遠野風力発電所
- ・ 集合場所 グリーンパワー住田遠野運転管理事務所
(〒028-0481 岩手県遠野市小友町 38 地割 2)
- ・ 持参物 歩きやすい靴、飲料 ※皆様のヘルメットは弊社で準備します。

【スケジュール】

開始時間	プログラム	備考
13:00	現地集合	集合場所：グリーンパワー住田遠野運転管理事務所 (〒028-0481 岩手県遠野市小友町 38 地割 2)
13:10	概要説明(約30分)	運転管理事務所にて実施いたします
13:40	土地管理者との対話(約60分)	風車設置場所の土地管理者として本事業に長く携わってこられ、現在はまもづくり協議会の副会長を務められている鈴木様※に、風車設置に至るまでの経緯、行政との連携、風車設置前後の地域の変化等をお話頂きます。後半には、対話形式による質疑応答の時間を設ける予定です。 ※鈴木様は遠野市議員を23年歴任されています
14:40	移動(約30分)	運転管理事務所～風車設置場所 車各々の車で移動いたします
15:10	風車見学(約50分)	見晴らしの良い風車設置箇所を周囲をご覧いただきます。
16:00	現地解散	

上記について、ご不明点等ございましたら下記までご連絡下さい。

株式会社グリーンパワーインベストメント 担当：齋谷、平田
〒020-0021 盛岡市中央通1丁目7番35号 CORE FIELD MORIOKA 4F
TEL:019-613-2141 Mobile: 090-1554-8526

以上

〔調査等内容〕

1 調査等事項

前ページ添付案内文のとおり

2 調査等先での説明者等

前ページ添付案内文のとおり

3 説明等の内容及び本市に対する考察等

1. 見学内容の整理

今回視察した「グリーンパワー住田遠野風力発電所」では、住民受け止めの点で鹿角との大きな違いが見られた。建設に際して目立った反対運動はなく、寄せられた苦情は工事車両のスピード超過など一時的・限定的なものであった。懸念されやすい騒音についても「屋外で聞こえる程度」であり、苦情として取り上げられたことはなかったと説明を受けた。夜間の航空障害灯についても「鉄塔についている灯と同じ」と受け止められ、地域文化との親和性が見られた。地域振興については、事業者はこれまでに①産業振興、②脱炭素、③普及啓発の3領域で支援を行ってきたと説明し、鹿角市であればどのような切り口が望ましいかを今後検討したいとの回答であった。実際に遠野市では政策企画課にあたる部局が、住田町では協議会が主体となって調整を行い、建設の1～2年前から具体的な振興プロジェクトが始まっていた。

土地管理者との対話では、事業の成果として以下が挙げられた。

1. 除雪がスムーズになった
2. 地域協力金が祭りの活性化に寄与した
3. 町税収入が増えた
4. 神社の賽銭が増えるなど地域活動への波及効果が見られた

風力発電事業の進展には「地域の人々のまとまり」が鍵となるとの指摘もあった。また、事業者選定については「人柄の誠実さ」を基準にしたこと、風力発電と同時期に行われたメガソーラー建設では土砂流出被害があったが（翌年に回復）、風力発電では被害がほとんどなかったことも報告された。

また、現地見学では、風車の直下では大きな風切り音があるものの、1km離れれ

ば聞き取れなかった。土砂流出に関しては 27 基の風車に対して 80 か所もの沈砂池を設けるなど、十分な対策が講じられていると説明された。変電所の騒音についても山上設置により民家への影響は最小限に抑えているとのことであった。

2. 鹿角市への考察

本見学を通じて、鹿角市において風力発電事業を検討する際の重要な示唆は以下の通りである。

1. 住民受け止めの差

騒音や障害灯など、健康影響としてよく懸念される問題について、住田・遠野では大きな反対に至らなかった。鹿角市においても、事業の初期段階から「文化や生活にどう馴染むか」を示し、誤解を払拭する説明責任が重要と感じた。

2. 地域振興の具体化

建設の1～2年前から地域振興プロジェクトが始まっていた点は、鹿角市にとっても参考になる。単なる補助金や協力金にとどまらず、産業振興・脱炭素・教育啓発など、市の将来像に合致したテーマが早期に議論されることで、風車の具体的なメリットが提示できそうである。

3. 事業者選定と信頼関係

「誠実で話しやすい事業者」を住民が選んだという事例は、鹿角においても共通する教訓となる。事業者の人柄や姿勢が、合意形成や長期的な信頼構築の基盤となる。

4. 地域のまとまりの重要性

成否を分けるのは技術面よりも「地域の合意形成力」であると改めて確認できた。鹿角においても、地域協議会や行政がハブとなって、住民の声を早期に束ねる仕組みづくりが求められる。

5. 環境対策の見える化

土砂流出対策や変電所配置などの環境配慮は、事業者の説明を住民に「見える化」することが信頼につながる。鹿角でも、数値や施設を現地確認できる形で示すことが理解促進に寄与すると考えられる。

3. 結論

今回の見学で得られた知見は、鹿角市における風力発電導入に関する住民理解の促進と、地域振興策の具体化に直結する。特に「誠実な事業者選び」と「地域のまとまり形成」、「早期からの地域振興構想」は、鹿角市が同様の事業を円滑に進める上では核心的なポイントとなるものと考えられる。

様式第3号

令和 8年 4月 1日

調 査 等 報 告 書

議員名：松村 託磨

次のとおり調査等を実施しましたので、調査等報告書を提出します。

実施年月日	令和 7年10月23日から令和 7年 10月24日まで
調査地等	山形県遊佐町 秋田県羽後町
参加者	10名
調査等内容	調査等の内容は別紙のとおり

〔調査等内容〕

1 調査等事項

鹿角市での少年議会及びユースカウンシルの導入に資する先進事例の視察

(生涯学習課職員の出張に帯同)

2 調査等先での説明者等

遊佐町 教育委員会教育課 社会教育係 主事 伊藤 慧祐 氏

羽後町 教育委員会 教育長 大久保 聰 氏

羽後町 教育委員会 教育次長 柴田 絵美子 氏

3 説明等の内容及び本市に対する考察等

【総括】---世代が連なる参加の仕組みに関する考察

本視察では、遊佐町「少年議会」、羽後町「青少年模擬議会」の取り組みについて調査した。その中で、両町に共通して見られたのは、中学生・高校生・若者・大人が自然に関わり合う「世代が連なる場の構造」が存在している点である。

若者が地域活動や議論に参加することが、特別なイベントではなく、日常の延長にある営みとして位置づけられていることが印象的であった。

一方で、鹿角市では、中学生向け「わけもの塾」や高校生向け「未来の若者会議」など、良質な取り組みが既に行われている。しかし、これらは独立したプログラムとして存在し、世代を横断して経験や学びが継承される構造は、これから整備される余地があると感じた。

若者の政治参加・地域参画は、短期間の体験で育まれるものではなく、時間をかけて問いを深め、仲間と試行錯誤し、自らの意志でまちへ関わる実感を育てていくプロセスが重要である。

今後は、既存の取り組みを土台としつつ、世代が連なり、学びと役割が自然に引き継がれる多年度循環型の仕組みづくりが、鹿角市における若者参画の次の段階となる

と考える。

2. 視察先① 遊佐町「少年議会」

(1)概要

- 項目 内容
- 開始 平成 13 年度
- 対象 中学生(自ら立候補)
- 予算 年間 45 万円(政策実現費として少年町長へ委託)
- 運営 選挙管理委員会・議会事務局・企画課・教育委員会による共同運営
- 会議 年間 18 回程度の全体協議会
- 投票率 第 22 期選挙にて 84.71%

(2)成果

- まちへの関心・愛着の向上(60%)
- まちづくりへの興味の増加(67%)
- 少年議会への参加が高校進学動機となる例あり

(3)課題

- 中高生にとって「楽しさ」や「参加動機」をどう支えるか
- 議論が停滞した際のファシリテーションの難しさ

(4)所感

選挙や議会運営を実際に体験できる点は、中学生にとって大きな学びの機会であると感じた。また、協議の場では、担当職員の方々が“主体性を尊重しながら見守る”姿勢が意識されており、若者が自分たちで進めようとする空気が育まれているように感じられた。

一方で、議論が行き詰まる場面も見受けられたが、これは「主体性を優先すること」と「必要な支援を適切に行うこと」とのバランスを繊細に調整している最中であることの表れとも受け取れた。

そのため、今後の運営においては、若者の姿勢や状況に応じて、伴走の仕方を可変

的にできるファシリテーション体制が鍵になると学んだ。

3. 視察先② 羽後町「青少年模擬議会」

(1)概要

- 項目 内容
- 対象 中学生～39歳
- 内容 模擬議員が一般質問を実施
- 特徴 初参加者も多く、事務局が質問作成を丁寧にサポート
- 課題 提案が行政施策に反映される機会が限られる

(2)所感

幅広い年代による議論が行われることで、多様な視点が交わる点は非常に良いと感じた。

提案の実装性を高めるためには、現役議員が模擬議会の提案を本会議で拾い上げる公式ルール化が有効であると考えます。

4. その他(宿泊先) 金浦温泉「学校の栖」

廃校を活用した宿泊施設として視察を兼ねて宿泊した。

温泉の泉質やバレルサウナ、開放感ある浴場など滞在体験は魅力的であったが、施設価値の中核が「温泉」の存在に依存している点は再現性の観点で重要である。

鹿角で同様の施設活用を検討する際は、「廃校 × 温泉」という資源の組み合わせが鍵となる。

5. 鹿角市への示唆

鹿角市では若者が地域について考える機会には既に存在している。今後は、それらをつなぎ、積み重ねていく設計が求められる。

【提言】

1. 中学生 → 高校生 → 若者へと経験が引き継がれる多年度循環型の制度設計
2. 大人は「成功へ導く役」ではなく、挑戦と失敗の学びを支える伴走者へ立場を転じること
3. 若者から生まれた提案を、議会・行政が公式に受け止める仕組みの明確化

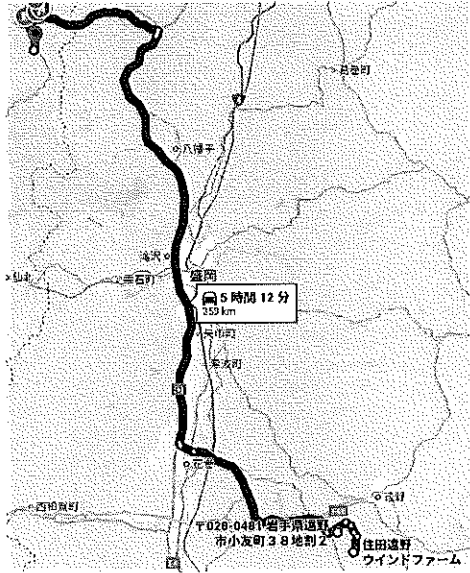
まちづくりは、時間を共にし、人が育つ営みである。挑戦を楽しめる人づくりが、結果としてまちの活力を生み出していくと確信する。

以上、本報告書が今後の市政に資する議論の一助となれば幸いである。

様式第1号

領収書等整理表

(令和7年度報告分)


科目	調査研究費
整理番号	1
領収書等貼付欄	
交通費計算書	
月日： 2025/9/26	
区間： 自宅～住田遠野風力発電所～自宅	
距離： 353km	
計算式： 交通旅費 (@37×353km) =13,061円	
合計金額： 13,061円	
<p>○ 〒018-5141 秋田県鹿角市八幡平永田根瀬</p> <p>⋮</p> <p>○ 〒028-0481 岩手県遠野市小友町38地割</p> <p>⋮</p> <p>○ 住田遠野ウインドファーム、岩手県遠野市</p> <p>⋮</p> <p>📍 自宅 (〒018-5141 秋田県鹿角市八幡平永田根瀬)</p>	
	
領収書等 添付合計金額	13,061円

※貼付する領収書等は、支出年月日、金額、相手方が確認できるようにしてください。
この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、同じ科目とすること。

様式第1号

領収書等整理表

(令和7年度報告分)

科 目	調査研究費																			
整理番号	2																			
領収書等貼付欄																				
交通費計算書 月日： 2025/9/26 区間： 自宅～住田遠野風力発電所～自宅 計算式： ETC利用料 (@3,350円×2回) =6,700円 合計金額： 6,700円																				
ご利用明細書 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ETC利用照会サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。 ※本ご利用明細書PDFは、ETC利用照会サービスにて出力されたもので、一度に500件まで出力できます。 ※500件を超える場合は複数回に分けて出力してください。 ※2019年10月1日以降の通行料金は消費税率10%対象です。 詳しいサービス内容はETC利用照会サービスウェブサイト (https://www.etc-meisai.jp/)にてご確認ください。 </div>																				
合計金額 <table border="1" style="margin-top: 5px;"> <tr> <td>支払い総額</td> <td>¥6,700</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>還元額適用金額</td> <td>¥0</td> </tr> <tr> <td>後納利用金額</td> <td>¥6,700</td> </tr> </table>						支払い総額	¥6,700	内訳		還元額適用金額	¥0	後納利用金額	¥6,700							
支払い総額	¥6,700																			
内訳																				
還元額適用金額	¥0																			
後納利用金額	¥6,700																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>利用年月日 時分</th> <th>(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金</th> <th>還元額適用料金 後納料金</th> <th>車種 車両番号 ETCカード番号</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25/09/26 10:02 鹿角八幡平</td> <td>25/09/26 11:30 花巻空港本線 3,350</td> <td>0 3,350</td> <td>1 103 *****00098736</td> <td>確認中</td> </tr> <tr> <td>25/09/26 16:58 花巻空港本線</td> <td>25/09/26 18:22 鹿角八幡平 3,350</td> <td>0 3,350</td> <td>1 103 *****00098736</td> <td>確認中</td> </tr> </tbody> </table>						利用年月日 時分	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	還元額適用料金 後納料金	車種 車両番号 ETCカード番号	備考	25/09/26 10:02 鹿角八幡平	25/09/26 11:30 花巻空港本線 3,350	0 3,350	1 103 *****00098736	確認中	25/09/26 16:58 花巻空港本線	25/09/26 18:22 鹿角八幡平 3,350	0 3,350	1 103 *****00098736	確認中
利用年月日 時分	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	還元額適用料金 後納料金	車種 車両番号 ETCカード番号	備考																
25/09/26 10:02 鹿角八幡平	25/09/26 11:30 花巻空港本線 3,350	0 3,350	1 103 *****00098736	確認中																
25/09/26 16:58 花巻空港本線	25/09/26 18:22 鹿角八幡平 3,350	0 3,350	1 103 *****00098736	確認中																
																				
1枚目 / 1枚中																				
領 収 書 等																				
添付合計金額	6,700円																			

※貼付する領収書等は、支出年月日、金額、相手方が確認できるようにしてください。

この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、同じ科目とすること。

科 目	調査研究費
整理番号	3
<p>領収書等貼付欄</p> <p>交通費計算書</p> <p>月日： 2025/10/23～2025/10/24</p> <p>区間： 自宅～遊佐町役場～金浦温泉・学校の栖～羽後町役場～自宅</p> <p>距離： 433km</p> <p>計算式： 交通旅費 (@37×433km) =16,021円</p> <p>合計金額： 16,021円</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 自宅 (〒018-5141 秋田県鹿角市八幡平永井) ⋮ ○ 遊佐町役場、〒999-8301 山形県飽海郡遊佐 ⋮ ○ 金浦温泉・学校の栖、〒018-0321 秋田県鹿角市 ⋮ ○ 羽後町役場、〒012-1131 秋田県雄勝郡羽後町 ⋮ 📍 自宅 (〒018-5141 秋田県鹿角市八幡平永井) 	
	
領 収 書 等 添付合計金額	16,021円

※貼付する領収書等は、支出年月日、金額、相手方が確認できるようにしてください。
この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、同じ科目とすること。

科 目	調査研究費
整理番号	4
領収書等貼付欄	
<p style="text-align: right;">0001-0019 会計日：2025/10/23</p> <p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p style="text-align: center;">松村 託磨 様</p> <p>領収金額 ¥9,170- (10%標準対象 ¥9,020) (内消費税等 ¥820) (非課税対象 ¥150)</p> <p>前記を領収いたしました</p> <p>但し <u>で宿代</u> として</p> <p>金浦温泉 学校の栖 秋田県 にかほ市 前川家 3-1 TEL：0174-38-8885 登録番号：T2410001005211</p> <p>担当者：加藤 篤 領収書No：000120251023102123483</p>	
領 収 書 等 添付合計金額	9,170 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、金額、相手方が確認できるようにしてください。
この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、同じ科目とすること。

様式第3号

令和 8年 4月 1日

調 査 等 報 告 書

議員名：松村 託磨

次のとおり調査等を実施しましたので、調査等報告書を提出します。

実施年月日	令和 7年 9月 30日
調査地等	文化の杜交流館コモッセ
参加者	約20名
調査等内容	調査等の内容は別紙のとおり

〔調査等内容〕

所属会派：無会派

使用区分：広報費

支出金額：11,046 円（按分分）

使用目的：行政視察報告会の開催に係る周知活動のため

【活動の概要】

令和7年9月30日（火）午後1時から午後3時まで、鹿角市花輪市民センター（コモッセ）研修室にて、

鹿角市議会無会派議員による「常任委員会行政視察報告会」を開催した。

本報告会は、7月に実施した各常任委員会の行政視察について、市民へ視察内容および今後の市政への反映方針を説明するものであり、あわせて市民と議員の意見交換（テーブルトーク）を行った。

当日は約20名の市民が参加した。

【使用内容】

行政視察報告会の開催周知のため、チラシを作成・印刷し、配布を行った。

市民への議会活動報告を目的とした広報物の作成費として支出した。

【成果および効果】

本活動により、行政視察の内容を市民に直接共有し、議会活動の透明性向上および説明責任を果たす機会を創出できた。

また、市民との対話を通じて今後のまちづくり課題に対する関心や意見を把握し、議員活動に還元するきっかけとなった。

【備考】

本支出は無会派議員による共同開催のうち、按分による松村託磨負担分として計上したものである。

科 目	広報費
整理番号	1
領収書等貼付欄	
別 添	
領 収 書 等 添 付 合 計 金 額	11,046 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、金額、相手方が確認できるようにしてください。
この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、同じ科目とすること。

領収書

2025年10月28日

松村 託磨 様

下記正に領収いたしました。

合計金額 (税込) 11,046円

丸岡 孝文

〒0185201 鹿角市花輪字合野179

領収内訳

20250930 常任委員会行政視察報告会経費

チラシ印刷代		15,623
新聞折込代	さきがけ花輪北	12,760
	さきがけ大湯	4,092
	さきがけ毛馬内	2,332
	北鹿	7,480
会場代		1,900
合計		<u>44,187</u>
一人	(44187 ÷ 4人)	<u>11,046</u>

支払い領収証 (写) については9月30日にお届けしております

鹿角市議会無党派議員による

常任委員会 行政視察 報告会



鹿角市議会と市民を
つなぐ初めての試み

9月30日(火)
午後1時～

鹿角市花輪市民センター（コモッセ）研修室

7月に実施した鹿角市議会3常任委員会の行政視察について、市政へ、自らの議員活動へどのように反映したいのか報告します。グループに分かれて各議員と語る時間を予定しています。

この会は市議会常任委員会としての公式の見解を報告するものではありません。内容はあくまで議員個人の感想や思いをお伝えするものです。

お問い合わせはこちらまで
0186-23-2676